

12/13 金曜日 12/14 土曜日 12/20 金曜日 12/21 土曜日 町内保育園やこども園でおゆうぎ会・お楽しみ会

町内保育園・こども園でおゆうぎ会が行われました。

祖母井保育園おゆうぎ会 (12/13)



認定こども園のふ幼稚園お楽しみ会 (12/14)



認定ひばりこども園おゆうぎ会 (12/20)



みずはし保育園おゆうぎ会 (12/21)



芳賀郡市内をコースとするはが路ふれあいマラソンが行われました。42.195キロメートルを走るこのイベントは今年で6回目を迎え、2,188人のランナーが出走しました。寒暖差が大きくランナーにとっては苦しい天候となりましたが、町内各地にはエイドステーションが設けられ、梨や豚汁、手打ちそばなどが配られランナーの疲れをいやしました。2,049人が完走し、フィニッシュ地点では、完走者に温かい拍手が送られました。



12/15 日曜日

はが路ふれあいマラソン



令和元年秋の褒章伝達式が法務本省で行われ、豊田徹克さん(下延生)が藍綬褒章を受章しました。藍綬褒章とは、特に教育、医療、社会福祉などの分野において、多年の努力により公衆の利益に貢献した人に授与される褒章です。豊田さんは、22年間保護司として更生保護事業に尽力され、その功績が報われ今回の受章が決まりました。

保護司として活動を始めたのは、豊田さんの父利男さんの活動の様子を見たことがきっかけだったそうです。36年間保護司を務めた利男さんも、藍綬褒章を受章しています。

豊田さんは「『一人でも多くの方が更正して、社会に復帰できるよう協力したい』という思いで保護司を務めた。親子2代で受章できたのは本当にうれしい。」と受章の喜びを語りました。

12/17 火曜日

秋の叙勲で豊田徹克さんが藍綬褒章を受章

地域にっこり



12/8 日曜日

与能正月飾り作り そば打ち体験

与能集落センターで、正月飾り作りとそば打ち体験が行われ、合わせて60人が参加しました。正月飾りの縄を結わえる作業は難しく、参加者は講師の齊藤良弘さん(東水沼)から丁寧に工程を学びました。そば打ち体験では、3人の講師の指導の下子どもから大人まで楽しみました。その後、下延生駐在所警察官の笹木さんから交通安全講話があり、詐欺に対する理解を深めました。



12/10 火曜日

シニアクラブと祖母井保育園の世代間交流会

祖母井地区シニアクラブ連合会が、祖母井保育園を訪問しました。初めに、園児による「ミニお遊戯会」を見学しました。5歳児の和太鼓の演奏に始まり、2歳児から5歳児までのかわいいお遊戯やおペレッタに、拍手喝采でした。ふれあいタイムでは、子ども達がおじいちゃん、おばあちゃんの間に入り、音楽に合わせて、手遊びや肩たたきで触れ合いました。世帯間を越えての楽しい時間を過ごしました。

12/14 土曜日

上延生正月飾り作り



上延生公民館で、正月飾り作りが行われました。子どもから大人まで約35人が参加し、協力し合いながら作業を進めました。講師の直井功さん(祖母井)に手助けしてもらいながら、わらを編む作業から飾り付けまでの工程を全て手作業で行いました。完成後は、出来上がった作品と一緒に参加者全員で記念撮影を行いました。参加者からは「貴重な体験ができてよかった」「地域の交流をもっと増やしたい」と喜びの声が上がっていました。

12/26 木曜日

芳賀中学校アート部 大絵馬奉納



芳賀中学校アート部が制作した大絵馬が、西水沼の天満宮に奉納されました。この絵馬は、放課後や休日などを利用し、約1か月間の作成期間を経て完成したそうです。毎年12月に翌年の干支が描かれた絵馬を奉納しているこの活動は、今年で12年目を迎えました。一巡し十二支の絵馬がすべてそろった天満宮では、拜殿前や参道にこれまで描かれた絵馬が飾られました。